

環境わくわく出前授業



福岡市環境局では「ごみについて学んでほしい！」「地域の自然に愛着を持ってほしい！」
そんなお声にお応えし、希望のあった小学校や幼稚園、公民館などに環境学習の講師を派遣しています！好評だった授業の一部をご紹介します！

第6回は、高宮小学校 での授業の様子をご紹介します！

【概要】

- ・受講者 小学5年生のみなさん
- ・授業時間 120分
- ・実施プログラム名

「校庭の樹木となかよくなるろう」

【授業内容】

授業では、自然体験活動の手法であるネイチャーゲームの実践を通じて、普段何気なく見ている校庭の樹木を詳しく観察しました。木に聴診器を当てて「木の鼓動」を感じたり、葉っぱをルーペで観察し、似ている葉っぱとの違いを観察しました。



五感を使って樹木と触れ合い、自然を観察することで、子どもたちは新しい発見や体験をすることができます。また、自然を好きになり、自然を大事にする心を養うことができる授業となっています。



不思議な音がする！



【参加者・主催者の声】

- ・たくさん木を触ったり、かおりを嗅いだり、五感を全て使って楽しかった。
- ・いつもなんとなく見ていた木だったけど、いろんな体験をして、木も生きていることを実感することができた。
- ・子どもたちがいきいきと学習に取り組んでいた。
- ・自然に対して、さらに興味を持ち、自分から樹木などに積極的に関わろうとする子どもが増えた。

自然が持ついろんな表情を感じることができたね♪
自然の不思議や仕組みを学んで、これからも自然とのつながりを楽しもう！

